

平成 26 年度（第 2 回）あわら市スポーツ推進審議会会議録

平成 27 年 3 月 12 日（木）
午後 7 時 30 分～午後 9 時 05 分
あわら市役所 204 会議室

（会議日程）

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 議題
 - （ 1 ） 平成 26 年度社会体育事業報告について
 - （ 2 ） 平成 27 年度社会体育事業計画について
 - （ 3 ） 第 73 回国民体育大会の取組みについて
- 4 その他
- 5 閉会

（出席委員）

- 1 . 吉田昭博（会長） 2 . 田端俊治（副会長） 3 . 住田達映 4 . 北田延子
- 5 . 赤神芳幸 6 . 林 清一郎 7 . 見澤美和子 8 . 大田秀美
- 9 . 見澤喜美江 10 . 中屋早苗 11 . 小嶋範久

（委員以外の出席者）

教育長、教育部長、スポーツ課長、国体準備室長、スポーツ課長補佐、トリムパークかなづ所長

【 開 会 】

教育長 ～開会あいさつ～

【平成 26 年度社会体育事業報告について】

質問、意見なし

【平成 27 年度社会体育事業計画について】

質問、意見なし

【第73回国民体育大会の取組みについて】

委員 農業者トレーニングセンターの改修について、期間や概略的なものはあるのか。
事務局 担当としては、27年度中に設計作業をやる予定。28年度に工事をして、29年度

度のプレ大会に間に合わせたいと考えている。

最低限やらなければならないのは、床がかなり傷んでいるので全部張替えたい。照明がバレーボールの基準に達していないので、これは必須。天井の断熱材の様子がよくない。落ちかかっている、危険なので直したい。雨漏りもあるので屋上防水もしたい。施設そのものの傷みがあるので、外壁の補修をしたい。増築までの話はまず不可能だと思っている。

現場に作るプレハブについては、中学校の仮設校舎の300㎡程のもので対応したいと考えている。

会長 プレハブはどこに建てる予定か。

事務局 開催時はグラウンドを臨時駐車場にし、今の駐車場の山寄りの方に建てようと考えている。本当は真後ろに建てるのが一番良いが、これは29年度に設計作業をするときに詰めていきたい。ただ、雨のことも考えるとテントでの対応はない。

委員 仮設はあくまでも更衣室でアップをするところではないということか。

事務局 更衣室と待機室の中間的なものと思っている。

委員 選手のアップは他の会場ですということか。

事務局 それは既に決まっていて、芦原中学校、金津中学校、伊井・坪江地区の小学校と公民館、計6か所の予定。そこも支柱、ネットがぼろぼろなので、この機会に更新したいと考えている。

委員 トレセンは観客席が狭いが、観客席の増築は考えていないのか。

事務局 大会は4日間あって、初日は2面なので、今のままの観客性になるが、初日が終われば夜間作業で1面にして、残ったアリーナのところにスタンド、観客席を作って対応する予定。トリムも同様。

委員 トレセンのステージ裏の山を削って、もっと幅を取るといような考えはないのか。裏側は車が1台しか通れないところがあるので、考えてはと思う。

事務局 プレハブを真後ろに建てたいと言ったのは、後ろを通れなくしてしまおうと思っている。仮に、プレハブを建てなくても、駐車スペースはグラウンドに確保する方が良いのではないかと考えている。

委員 ゴルフ協会などは県協会のメンバーもいて問題はないかと思うが、カヌー協会は、身内で組織されているようなところがある。実際に大会運営を考えると、結構人数が必要である。選手は一切カヌーに触れないため、ボランティアが全部運んでということになる。高校生ボランティアにどこまで協力してもらえるか。市内の高校は金津高校しかない。今、市の協会は全く手が出ない。県協会から言ってくるのを待っている状態だが、スタッフの育成もしていかななくてはならない。

難しい面もあるかと思うが、県協会にも進み具合を確認してほしい。

事務局 平成 26 年度は、カヌー協会に競技団体としての育成を後押しするようなことはできていない。

あわら市は 3 競技 6 会場あるが、本来ならバレーの 2 会場とカヌー 1 会場で 3 つを前半、ゴルフ 3 会場を後半に 3 会場ずつにするところだが、ボランティアのことも考えて、あえてカヌーを 1 つ、バレーとゴルフを 1 つにして、カヌーを独立させるような日程を考えている。それは、カヌーにボランティアを取られることを考えてである。長崎の様子を見ると、カヌー会場には毎日 100 人の高校生、応援、観戦に 100 人、金津高校は進学校なので簡単にたくさん出してといてもなかなか難しいことが想定されるが、先々は何らかの形でお願いしなければならない。

そんな中で、中学生という考えについても検討の余地があるのではないかと。当然よその高校といっても、国体に必要な高校生ボランティアの数はどこで開催しても同じ。その中で福井県は高校生が少ないとなると、取り合いになって勝てるとしたら地元の高校しかない。そこでこんなにたくさんの数と難しいところはある。坂井市でも、中学生という言葉が出始めているのが現状である。ただ、カヌーは水辺なので、先生方のご意見をいただきながら 27 年度は詰めていきたいと思っている。

委員 カヌーは、みんなの知らないスポーツだから、実際にどういうことをするのかもわからないと思うし、役員といってもすぐにはできないと思う。

会長 昨年 11 月 30 日に準備委員会が発足して総会を開催したが、それ以降一度も集まっていないと思う。そして、この 5 月に準備委員会は総会に関する協議を予定していて、8 月に総会とあるが、今の段階で何も動いていないようだが、総会資料は事務局だけで作成するのか。

事務局 準備委員会として動くというのは、まだ作るには早い時期だったのではないかと、昨年の準備委員会総会の資料の中にも予算を上げていない。27 年度になると国体の会期が、開催が決まる。県も他市もこれを受けて総会をする予定になっている。総会にあたって事前に協議するのは常任委員会で、そこで協議していきたいと思っている。実質的に動くのは専門委員会で、委員の皆さんと相談して、洗い出し作業、修正をしていく考えでいる。

総会で専門委員会の名簿について承認をいただいてから動く段取りになっている。

会長 任期は 1 年か。

事務局 任期は大会が終わるまで。すべてあて職で、肩書をお願いすることになる。

【そ の 他】

現在利用していないグラウンドの利活用について

- 委 員 私有地か。
- 事務局 全て私有地、借地。
- 委 員 劔岳グラウンドは、地主との協定等あるのか。
- 事務局 返すとなると、原状に復帰してということはある。
- 会 長 以前は、フットサルコートにしてほしいとか、グラウンドゴルフの会場にしてほしいとかの意見が出たかと思う。
- 委 員 柿原のテニスコートは全く利用していないのか。
- 事務局 利用していない。
- 会 長 土のコートなので利用がないと、そこにフットサルのコートをと前回出していた。
- 委 員 建設課の方で、芦原児童公園の中でフットサルのできる施設の整備を進めている。
- 委 員 劔岳グラウンドは利用率がゼロに近い。何かに使おうと思ってもここにはトイレがない。借りて借地料をずっと払っていくなら、原状に戻して返してしまった方がいいと私は思う。柿原はある程度利用しているので、テニスコートの利用方法を考えてもらえばいい。
- 会 長 トリムのゲートボール場の稼働率はあるのか。
- 事務局 屋内は平日でも3面中2面は使っている。特に旅館の宿泊客が使うことが結構ある。
- 会 長 テニスコートの広さがあれば、ここでできるのではないか。屋内の施設であれば利用があるのではないか。
- 委 員 作るなら、トリムパークのゲートボール場の横に作った方が、利用価値がある。
- 事務局 今、トリムパークの室内ゲートボール場横の屋外に2面あるが、利用している気配がない。
- 会 長 今の意見では、劔岳グラウンドは返してしまった方がよいのではないか。もし、柿原のテニスコートを屋内施設にということになるなら、先ず予算措置をしてほしい。
- 委 員 これからなら、高齢者向きの施設を、特に、福井が発祥地であるマレットゴルフは、どこに行っても朝から晩まで楽しそうに利用している。あわら市にはマレットゴルフの施設がない。そういったことも考えてみてもいいのではないか。3人に1人は65歳以上になる時代である。
- 事務局 マレットゴルフは劔岳グラウンドでということか。
- 委 員 劔岳でも柿原でもうまく利用してほしい。
- 事務局 トリムパークでも作ったことがあるが、使わないので穴が埋まってしまった。劔岳グラウンドのトイレは、仮設ではだめか。

会 長 劔岳グラウンドは返すという方向で検討してほしい。

市民体育祭について

委 員 地区に対してアンケートはとっているのか。

事務局 とっていない。

目的の中であわら市民が一堂に会したスポーツイベントとして11回開催してきたが、実際、体協のブロックの状況を見ても、選手集めに苦慮しているということもあるし、選手も自分の出る種目だけ出て帰ってしまう傾向がある。それが果たして一堂に会してやっている大会かということになるのかと。体育協会としては、子どもから高齢者に至るまで、幅広い参加者対象の種目を、また、昼のアトラクションについても盛り上がりを考えながら行っている。そういったことを含めてご意見をいただきたい。

委 員 あわらを活性化させるなら、地区の大会を盛り上げた方が、地区の盛り上がりそのままあわら市になっていくと思う。私個人としては大きい大会よりも公民館ブロック、小学校ブロックでした方が盛り上がるのではないかと思う。

委 員 福井市も地区の大会しかしていないのか。

委 員 福井市は春、地区体育協会が小学生種目を2種目程入れて開催している。

総合得点制にして、支部対抗スポレク祭の参加者は増えたのか。

事務局 競技によってばらつきはあるが、昨年より増えている。

キックベース競技は昨年度と同じ。

委 員 スポレク祭を知らない人が多いと思う。

会 長 各地区の体育協会の人に広めてもらいたい。

委 員 あわら市としてはどう考えているのか。

委 員 政策課で行政改革大綱の実施計画を定めており、24年度から5年間の計画で、行政の見直しを行っている。その中でイベントの見直しというのがあり、市民体育祭もその対象になっている。参加人数が限られているのではないか。費用対効果が十分得られていないのではないか。そういったことを含めて、スポーツ課の方には廃止を含めた形で検討するというところで、実施計画上は定められている。

委 員 集落の秋祭り重なっている地区もある。

委 員 県内でも運動会形式で開催しているところは、あわら市と小浜市と少ない。市民が一堂に会して楽しむ大会というと体育大会ではなく祭り、体育祭という形ですれば、個人的にはそういった形であってもいいかと思うが、今のままでは本当に一部の人がやっているだけのものになっているので、今のままならいいかとも思う。

体育祭なので、競技としてではなく祭りとして、違った形でみんなが集まれるものになれば楽しいのではないか。

委員 ある程度勝ち負けがあるから、集まってくる。正直言って、私も地区ごとにした方が出場する機会があるのでいいと思うが、市で一つになって行うのは体育祭だけ。

委員 だんだんと子どもの数が減ってきているので、地区の体育祭もじいちゃん、ばあちゃんは来てもほかが来ない。地区自体もそういったことで衰退してきていて、結局何をしても盛り上がらない。地区民が一堂に会してというと、体育祭ではなく違った方法で、足が悪くても参加できるようなことができれば、地区が盛り上がればあわら市も盛り上がる。今のままではさびしい気がする。

今の市民体育祭を打開するような方法は、いくら考えても出てこないと思う。なかなか難しい。

委員 やはり勝ち負けがないと人は集まらない。地区を盛り上げるというのも、子どもが少なくなっている今の地区の状態では、リレー形式のものを1つの地区でやろうとしても無理がある。小学校だけの運動会にしてもさびしい思いをしているという話も聞いている。このまま地区の運動会を続けるのかということで提案しても、意見が通らない。やはり、市民体育祭を今から考えるということになれば、今の状態ではよくないと私も思う。人生レースというと子どもから大人、高齢にわたって、60、70歳の人でも元気な人は動けるので、例えば歩いてもいいからつなげるリレー形式のものを作るとか、何かひとつ作って、後は祭りみたいなことをする。イベントを組むというのも手だと思う。だけど、人生レースのような勝ち負けがないと人は集まらないと思う。

イベントを考えるととなると、各地区検討委員会というか、意見を出し合って1年間ぐらいかけてやったらどうかと。アンケート等意見を吸い上げてやったらどうかと思う。ここだけの意見だけで廃止しようというより、意見の吸い上げをしてもらいたい。

会長 皆さんも地区に戻って、いろんな席上で市民体育祭についての考え方を吸い上げて、また次回に、継続審議でよいのではないかと思う。グラウンドの利活用についても同様をお願いしたい。

【閉 会】

会長 会議を閉会します。

午後9時05分閉会